

OTSU  RED CROSS  
HOSPITAL

病 院 案 内



 大津赤十字病院  
日本赤十字社

人間を救うのは、人間だ。  
Our world. Your move.

# Since 1904~

# OTSU

## 地域社会に貢献できる病院

私たちは、患者さんに安心・安全でぬくもりのある最高の医療を提供し、地域から選ばれる病院づくりと、災害医療・救急医療・地域医療など、未永く地域社会に貢献できるよう努めています。

### 理念

私たちは「人道・博愛」の赤十字精神にのっとり、すべての人の権利と意思を尊重して、最善の医療を提供し、地域の人々の健康増進に務めます。

### 基本方針

1. 患者さんと共にあゆむ医療を心がけ、プライバシーと権利を大切にします。
2. 医療の質の向上に努め、安全で高度な医療を提供します。
3. 救急医療に積極的に取り組み、災害救護に貢献します。
4. 地域の中核病院として他の医療機関との連携を推進します。
5. 研修・研鑽を積み、次代を担う医療従事者の育成に努めます。
6. 働きがいがあり、思いやりのある職場環境を目指します。
7. 健全経営に努め、医療活動を通じて社会に貢献します。



# 当院の特色

## 特色1 がん医療

### がん診療広域中核拠点病院 患者さんにとって最高のがん医療を提供

あらゆるがんの診断・治療のエキスパートが在籍しています。専門的ながん治療を提供すると共に、放射線治療、化学療法、緩和医療の分野ではチームで患者さんのケアを行います。

地域におけるがん診療連携を積極的に行い、研修会・勉強会を通じて、がんの医療情報を提供します。また、患者さんへの相談支援及び情報提供を行っています。



## 特色2 高度救急

### 高度救命救急センター 地域を支える急性期医療の砦

当院は、軽傷から重症までさまざまな診療科の救急患者さんを受け入れることが可能な救命救急センターのうち、特に高度な診療機能を有するものとして厚生労働大臣が認めた全国に50施設しかない高度救命救急センターのひとつです。通常の救命救急業務に加えて、「広範囲熱傷」、「指肢切断」、「急性中毒」などの特殊な技術や設備が必要な高度救命救急を担っています。



### 総合周産期母子医療センター 滋賀の周産期医療を機能的に推進

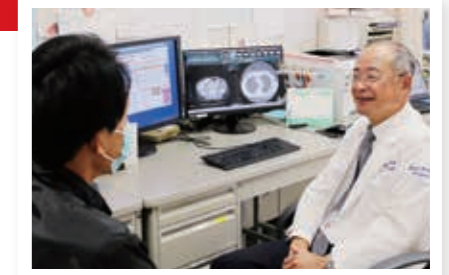
県内の周産期医療体制の中心的役割を担い、ハイリスク母体・胎児を対象とする産科部門とハイリスク新生児を対象とする新生児部門から構成されています。妊娠母体、胎児から出生後の新生児まで一元管理し、高度な医療を行うことで、母体と新生児のいのちを守っています。また、ドクターカーによる新生児搬送や、新生児蘇生法講習会を通じて、県の周産期医療レベルの向上に貢献しています。



## 特色3 地域連携

### 地域医療支援病院 地域とひとつになり成長・進化する病院

患者さんのかかりつけ医、地域の医療機関、福祉関連施設と連携し、切れ目のない医療・介護サービスが受けられる体制の構築に努めています。また、病院の持つ設備や機能、人材を地域のために広く活用できる病院です。



## 特色4 災害医療

### 基幹災害拠点病院 県内唯一の基幹災害拠点病院

「いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という赤十字の使命のもと、DMAT、日赤救護班と呼ばれる大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場で急性期に活動する機動性を持った専門的な訓練を受けた医療チームを配備しています。県内唯一の基幹災害拠点病院であり、滋賀の災害医療の中心的な役割を担っています。



## 特色5 人材育成

### 臨床研修指定病院 次代を担う医療人の育成

当院は、医師免許取得後2年間にわたり基本的な診療能力を習得する「臨床研修指定病院」の指定を受けています。日々の研修の中で、プライマリ・ケアに必要な知識、臨床推論の構築能力、さらにはコミュニケーション・スキルを身につけることができます。



# OTSU

## 患者さんにとって最高のがん医療を提供 がん診療広域中核拠点病院

わが国の死亡原因の一位である「がん」。当院はがん診療広域中核拠点病院として一人ひとりのがんと向き合い、チーム医療で立ち向かっています。カンサーボードを設置し、診療科の垣根を越えて、医師、看護師、コメディカルなどの医療スタッフが、それぞれの患者さんにとって最善の治療を行います。

また、「緩和ケア外来」、「ペインクリニック外来」などの専門外来と、「緩和ケアチーム」、「がん相談支援チーム」など多職種からなるチームを設置し、患者さんご家族を強力にサポートする体制を整えています。

# がん医療

**OTSU**  **RED CROSS HOSPITAL**



①手術支援ロボット（ダヴィンチ Xi）／②トモセラピー（高精度放射線治療装置）／③化学療法（通院治療センター）



中核医療機関として、  
地域の急性期医療の中心として：

### がん治療の三大療法

- ①手術療法 … 5大がん(胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・肝臓がん)をはじめ、泌尿器科、婦人科、頭頸部外科などの多くのがんの外科手術を行っており、手術は年間約7,000件です。また、からだにやさしい腹腔鏡や胸腔鏡、ロボット手術支援を用いた「低侵襲手術」や内視鏡的治療も積極的に行っています。
- ②放射線療法 … 高精度放射線治療センターを設置し、放射線治療装置「リニアック」や、がん細胞に集中的に放射線を照射することのできる最先端医療機器「トモセラピー」を駆使して、患者さんに最も適した治療を行っています。
- ③化学療法 … 化学療法はリニューアルした通院治療センターを中心に行っています。抗がん剤の調製件数は、入院・外来合わせて年間7,000件を超えています。

# OTSU

## 地域を支える急性期医療の砦 高度救命救急センター

軽傷から重症まであらゆる患者さんを受入れています。当センターの年間救急搬送件数は約7,500件で、県内最多の救急搬送数です。心筋梗塞、脳卒中、頭部外傷などの重症患者や、交通事故や急病等で搬送されてくる患者さんの生命を救うために迅速な診断と治療を行っており、また常時、緊急手術ができる体制を整えています。さらに、「広範囲熱傷」、「指肢切断」、「急性中毒」など、特殊な技術や設備を要する高度な救急にも24時間対応できることから、京滋初の高度救命救急センターに指定されています。

# 高度救急

**OTSU**  **RED CROSS HOSPITAL**

## 滋賀の周産期医療を機能的に推進 総合周産期母子医療センター

滋賀の周産期医療の要として、母体・胎児並びに新生児の受け入れを24時間行っています。センターの新生児専用ドクターカーに医師と看護師が同乗し、入院加療を要する新生児・早産児の搬送を行い、1分1秒を争う救命処置を行っています。「後遺症なき生存と健全な親子関係の確立」を目指して、一貫した周産期医療を提供しています。

高度かつ専門的な  
医療を提供。



## 救急医療ネットワーク

大津市消防局と共同で病院内に救急ワークステーションを開設しています。大津市消防局の救急隊員(救急救命士を含む)が病院で実習を受け、また出勤時には医師と看護師が救急車に同乗し、救急の現場に向かう体制を構築しています。

また、大津地域の小児救急医療支援事業の拠点病院として、医師会ならびに大学病院の小児科医と協力して、24時間、365日、安心して小児科診療が受けられる体制を整備しています。



①②周産期医療／③ドクターヘリ／④ICU／⑤高度救命救急センター

# OTSU

## 地域とひとつになり成長・進化する病院 地域医療支援病院

当院は、地域の医療従事者・医療施設を支援し、地域医療の中核を担う施設として「地域医療支援病院」の指定を受けています。地域の医療機関と連携しながら地域完結型の医療を推進しています。

医療機関が互いに協力しながら良質な医療を提供することを目的に「大津赤十字病院協力医療機関登録制度」を導入しています。登録医療機関は滋賀県内・県外合わせて500施設を超えています。

情報提供を迅速に行うことで  
連携の充実に努めます。

## 地域に愛され、貢献する

地域の方々を対象に「赤十字県民大学」を毎月開催し、また「市民のためのがん講座」を年1回開催しています。がんをはじめとする様々な病気の知識や正しい予防法を広く知っていただけるよう努めています。

日本赤十字社の活動を知っていただくためのイベントやフェスティバルを開催し、地域の人々との交流を大切にしています。

また、地域の医療従事者を対象に研修会や講演会を年間30回以上開催しています。医師・看護師・薬剤師をはじめ多職種が参加しています。



①市民のためのがん講座／②赤十字県民大学／③協力医療機関登録制度

# 地域連携

OTSU  RED CROSS HOSPITAL

## 地域医療の推進 患者支援センター

入院が決まった時から退院まで、さらには退院の後まで、よりよい治療を受けていただけるように、医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、事務職員などが連携し、安心、安全な医療の提供を支援しています。

また、院外の医療福祉関係者とも密接に連携し、心理社会的な問題を抱える患者さんへのサポートも展開しています。



# 4 T S U

## DMA T と医療救護班

災害発生時には、迅速にDMA T(専門的な訓練を受けた災害派遣医療チーム)および赤十字救護班(医師・看護師・事務・コメディカル等)を派遣します。予測不可能な災害発生に備えて定期的にDMA Tと赤十字救護班の訓練を行っています。被災地では人命救助に加え、避難所での巡回診療を行うこともあります。

主な派遣実績	平成 7年	阪神淡路大震災 40班 (計 305名)
	平成 16年	新潟県中越地震 2班 (計 16名)
	平成 23年	東日本大震災 14班 (計 65名)
	平成 28年	熊本地震 9班 (計 41名)
	令和 6年	能登半島地震 15班 (計 75名)

人を守り、命を守るため  
迅速かつ的確に対応します。



①～③医療救護活動／④DMAT 活動／⑤救護用資機材

# 災害医療

**OTSU**  **RED CROSS HOSPITAL**

## 県内唯一の基幹災害拠点病院

当院は県が指定する県内でただ一つの基幹災害拠点病院です。災害時の患者受入機能、水・医薬品・医療機器の備蓄機能、応急用資機材の貸出し等により地域の医療施設を支援する機能等を有しており、災害時の拠点となります。約一週間分の薬品や食料などを備えた災害用備蓄倉庫、飲料水を供給できる受水槽を完備しています。ライフラインが寸断した場合には自家発電装置が作動し、病室・透析室・手術室も支障なく機能します。発災時でも病院機能を失うことのないよう細心の対策を講じています。



# OTSU

## 次代を担う医療人の育成 臨床研修指定病院

当院は平成15年から厚生労働省指定の管理型臨床研修病院です。医師免許取得後2年間にわたり、救急医療、プライマリ・ケア、小児科、産科など研修医が修得すべき科目を履修できるプログラム・カリキュラムを用意しています。特に、高度救命救急センターを設置している特性から、救急医療に重点をおいた研修も行えます。

### 【プログラム・カリキュラムのコンセプト】

- ① 選択必修科目の麻酔科を必修としており、十分な研修が行える。
- ② 研修目標修得のために弾力的な運用を行えるよう各診療部との調整を実施できる。

## 専門医の養成 専門研修基幹施設・専門研修連携施設

当院では、専門医取得における19基本診療領域のうち、17基本診療領域(内科、小児科、皮膚科、精神科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、脳神経外科、形成外科、放射線科、麻酔科、救急科、病理、総合診療科)の専門医取得が可能です。当院は専門研修基幹施設として、または大学病院の専門研修連携施設として専門医の育成に取り組んでいます。

# 人材育成

**OTSU**  **RED CROSS HOSPITAL**



看護部教育体制

患者さんに質の高い看護を提供できる専門職業人として、また赤十字組織人として、一人ひとりが自律し、主体的に自己成長できるよう指導・支援体制を整備しています。新人教育にはプリセプター制を導入し、チーム全体で教育に関わっていきます。

また、継続教育システム(キャリア開発ラダー)を導入することで、職場の上司・先輩の支援を受けながら新人の時期から生涯にわたり継続的に自己研鑽を積むことができ、看護師の能力開発の動機付けを促進しています。

専門職として各部門ごとに  
個々の能力開発ができるように  
教育支援を行っています。



①臨床研修／②病棟カンファレンス／③薬剤師／④診療放射線技師／⑤臨床検査技師

## 病院概要

名称	大津赤十字病院
所在地	〒520-8511 滋賀県大津市長等一丁目 1-35
開設者	日本赤十字社
病床数	672床（一般 672床）
診療科目	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、脳神経内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、皮膚科、リウマチ科、小児科、新生児内科、精神科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、消化器外科、胆のう外科、肝臓外科、膵臓外科、泌尿器科、脳神経外科、整形外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、小児外科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、緩和ケア内科、病理診断科、歯科口腔外科（37 診療科）
敷地面積	20,308 m <sup>2</sup>
建築延面積	67,211 m <sup>2</sup>

## 認定施設

<ul style="list-style-type: none"><li>■高度救命救急センター</li> <li>■総合周産期母子医療センター</li> <li>■滋賀県エイズ診療拠点病院</li> <li>■滋賀県がん診療広域中核拠点病院</li> <li>■大津地域小児救急医療支援事業拠点病院</li> <li>■小児がん連携病院</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■地域医療支援病院</li> <li>■基幹災害拠点病院</li> <li>■滋賀県重症難病医療拠点病院</li> <li>■滋賀県救急告示病院</li> <li>■滋賀県原子力災害拠点病院</li> <li>■新型コロナウイルス感染症重点医療機関</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■地域がん診療連携拠点病院</li> <li>■厚生労働省臨床研修指定病院</li> <li>■滋賀県肝疾患診療連携拠点病院</li> <li>■病院群救急輪番制参加病院</li> <li>■日本医療機能評価機構認定病院</li> <li>■一次脳卒中センター(PSC)コア施設</li></ul>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 学会認定

日本内科学会認定医制度教育病院	日本老年医学会認定施設	日本I V R学会専門医修練施設
日本消化器病学会専門医制度認定施設	日本てんかん学会研修施設	日本臨床腫瘍学会認定研修施設
日本消化器内視鏡学会指導施設	日本栄養療法推進協議会NST稼働施設	マンモグラフィ検診施設
日本血液学会認定研修施設	日本胆道学会認定指導施設	日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本糖尿病学会認定教育施設	日本小児血液・がん学会専門医研修施設	日本高血圧学会専門医認定施設
日本肝臓学会認定施設	非血縁者間末梢血幹細胞採取施設	日本小児科学会小児科専門医研修支援施設
日本内分泌学会内分泌代謝科専門医制度認定教育施設	日本整形外科学会専門医制度研修施設	非血縁者間骨髓採取認定施設
日本腎臓学会研修施設	日本形成外科学会認定施設	胸部ステントグラフト実施施設
日本肥満学会認定肥満症専門病院	日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練場所	浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
日本神経学会専門医制度教育施設	日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設	日本リウマチ学会教育施設
日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設	日本緩和医療学会認定医研修施設	日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設
日本呼吸器学会認定施設	日本皮膚科学会認定専門医研修施設	日本認知症学会教育施設
日本呼吸器外科学会指導医認定機構施設	日本泌尿器科学会専門医教育施設	日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定施設
日本胸部外科学会認定医認定制度指定施設	日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設	日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医修練施設A
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設	日本眼科学会専門医制度研修施設	日本小児神経学会小児神経専門医研修施設
日本小児科学会小児科専門医研修施設	日本耳鼻咽喉科学会専門医制度研修施設	三学会構成心臓血管外科専門医認定機関連施設
日本周産期・新生児医学会暫定研修施設	日本気管食道科学会認定気管食道科専門医制度研修施設	非血縁者間末梢血幹移植認定施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設	日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関	日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設
日本ペインクリニック学会指定研修施設	日本核医学会専門医教育病院	日本輸血細胞治療学会認定医制度指定施設
日本消化器外科学会専門医制度修練施設	日本放射線腫瘍学会認定協力施設	日本女性医学会専門医制度認定研修施設
日本乳癌学会認定医・専門医制度関連施設	日本麻酔科学会麻酔科認定病院	日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本脳卒中学会認定研修教育病院	日本病理学会研修認定施設B	日本核医学会専門医教育病院
日本精神神経科学会精神科専門医制度研修施設	日本救急医学会救急科専門医指定施設	日本乳房オンコプラスティックサージャー学会エキスパンダー実施施設(一次再建、二次再建)
日本手外科学会研修施設	日本口腔外科学会専門医制度研修施設	日本乳房オンコプラスティックサージャー学会インプラント実施施設(一次二期再建/一次二期再建、二次再建)
日本心血管インターベンション治療学会研修施設	日本透析医学会専門医制度認定施設	日本アフレスシス学会認定施設
日本アレルギー学会準教育施設	日本プライマリ・ケア学会認定医研修施設	日本透析医学会教育関連施設
日本眼科学会専門医制度眼科研修プログラム施行施設	日本人間ドック学会優良人間ドック施設	
非血縁者間骨髓移植認定施設	日本臨床細胞学会認定施設	
腹部ステントグラフト実施施設	日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設	

## 沿革

明治9年7月	滋賀県立駆黴院が大津市港町に創立	平成15年8月	地域がん診療拠点病院の指定
明治19年4月	滋賀県立大津病院と改称	平成16年11月	創立100周年記念式典
明治37年4月	日本赤十字社滋賀県支部病院として発足(60床)	平成17年3月	滋賀県総合周産期母子医療センターの指定
明治44年11月	大津市長等一丁目1-35(現所在地)に移転(124床)	平成17年4月	許可病床数の変更(846床)
大正13年12月	結核病舎を新築(138床)	平成17年11月	新2号棟稼働(829床)
昭和3年12月	産室、妊産婦保養室を新築(164床)	平成18年4月	電子カルテ・D P C稼働
昭和11年4月	本館を新築(199床)	平成19年3月	新救命救急センター稼働(824床)
昭和18年1月	大津赤十字病院と改称	平成20年12月	滋賀県がん診療広域中核拠点病院の指定
昭和27年4月	結核病棟を増築(373床)	平成21年6月	滋賀県肝疾患診療連携拠点病院の指定
昭和30年2月	総合病院を冠称する	平成23年4月	大阪府ドクターヘリ共同運航開始
昭和32年7月	別館を新築(423床)	平成24年4月	基幹災害拠点病院の指定
昭和39年4月	滋賀県知事指定の救急告示病院となる	平成24年7月	エイズ診療拠点病院の指定
昭和41年4月	1号棟及び給食棟を新築(678床)	平成25年3月	初期・二次支援緊急被ばく医療機関の指定
昭和45年11月	2号棟を新築(808床)	平成25年8月	高度救命救急センターの指定
昭和53年4月	外来棟開設(874床)	平成28年3月	許可病床数の変更(796床)
昭和63年7月	本館建築により許可病床数変更(909床)	平成29年4月	滋賀県原子力災害拠点病院の指定
平成9年1月	基幹災害医療センターの指定	平成30年2月	回復期リハビリテーション病床休止(41床)
平成13年4月	難病医療拠点病院の指定	令和2年4月	滋賀県新型コロナウイルス感染症入院患者等受入重点医療機関指定
平成14年7月	許可病床数の変更(887床)		
平成14年7月	大津赤十字志賀病院開院(150床)	令和6年4月	許可病床数の変更(672床)
平成15年6月	地域医療支援病院の承認		



## 関連病院

### 大津赤十字志賀病院

大津赤十字志賀病院は、国立療養所比良病院の後医療を引き継ぎ、平成14年7月1日に開院しました。

大津赤十字病院との連携により、地域の皆さまに信頼される医療を目指し、健康管理をはじめ、命の大切さや心のケアも含めた医療をご提供いたします。



#### 病院概要

開設年 平成14年7月  
所在地 〒520-0580 滋賀県大津市和邇中298  
開設者 日本赤十字社  
病床数 150床〔一般 100床、地域包括ケア 50床〕、療養 50床  
診療科目 内科・循環器科・小児科・外科・泌尿器科・整形外科・産婦人科・リハビリテーション科(8科)  
敷地面積 23,739.8㎡

## 付帯事業

### 大津赤十字看護専門学校

看護のプロとして必要な知識や技術はもちろん、深い愛情と、あたたかい心で患者さんを深く理解できる豊かな人間性を備えたスペシャリストを育成します。

学校と病院が一体となった指導体制のもと、学科目の進捗に合わせて段階的に実習し、看護実践能力を向上していきます。



## 働きやすい活気ある職場



職員食堂



スポーツクラブ活動



親睦会  
(職員互助会制度)



院内保育所

最高の医療を提供するには働きやすい環境を整えることも重要です。職員食堂や専用ラウンジを設けて仕事と休憩のONとOFFを大切に、各種スポーツクラブや職員互助会制度など、職員がリフレッシュできる福利厚生の充実にも努めています。

#### 周辺地図



## アクセス

#### 電車でお越しの場合

- JR大津駅下車、徒歩約10分
- 京阪京津線上栄町駅下車、徒歩約1分
- 京阪石山坂本線びわ湖浜大津駅下車、徒歩約10分
- 京阪石山坂本線三井寺駅下車、徒歩約10分

#### 車でお越しの場合

- 名神高速道路「大津IC」から約10分

## 診療時間

診察時間 9:00～17:00

高度救急救命センターは365日24時間体制

休診日 土曜日・日曜日・祝祭日  
年末年始(12月29日～1月3日)  
創立記念日(5月1日)